

施策名：九州の東の玄関口としての拠点化

事業名	担当課・室名	ページ
九州の東の玄関口としての拠点化推進事業	交通政策課	1 / 2
国際航空路線誘致・拡充促進事業	交通政策課	1 / 2
ポートセールス戦略強化推進事業	港湾課	1 / 2
港湾整備事業	港湾課	1 / 2
東九州海上物流拠点推進事業	港湾課	2 / 2

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
1	九州の東の玄関口としての拠点化推進事業 (H28 ~ R3) 交通政策課 九州の東の玄関口としての拠点化を推進するため、県内外を結ぶ交通ネットワークの充実を図る。	①フェリー航路の利用促進に取り組みフェリー事業者への補助 20,913 ②航空会社や近隣空港との連携による国内航空路線の利用促進 6,000 ③ノースライナー及びび佐白ライナーの運行による大分空港アクセスの改善 5,998	フェリー事業者との利用促進に向けた連絡会議の開催回数	目標値	3	3	3	フェリー・航空輸送人員 [千人]	目標値	3,721	3,730	3,800	B
				実績値	3	3	-		実績値	3,721	3,523	-	
				達成率	100.0%	100.0%	-	達成率	100.0%	94.5%	-		
			国内航空路線利用促進活動実回数	目標値	30	30	30	事業の成果・今後の方針					
				実績値	30	30	-	関係機関と連携してフェリー及び航空機の利用促進に努めたが、新型コロナウイルスの影響等によりフェリー・航空機ともに利用者が伸び悩み、目標を達成することができなかった。 今後は、インバウンド旅客や若年層等の需要獲得に向けた取組に対する支援を拡大するなど、フェリー及び航空機の更なる利用促進に努めていく。					
達成率	100.0%	100.0%	-										
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
予算	82,813	36,643	32,994										
決算	80,325	35,643	-										

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
2	国際航空路線誘致・拡充促進事業 (R1 ~) 交通政策課 韓国路線の安定的な運航継続とさらなる増便を実現させるため、運航支援及び利用促進対策を強化するほか、定期便の運航が期待される韓国以外の国際航空路線について、チャーター便運航の働きかけや新規路線の誘致に取り組む。	①定期便(ソウル線)の運航経費等補助 21,650 ②新規路線誘致に向けたエアポートセールスの実施 4,621	利用促進PRの回数	目標値		18	18	国際線利用者数 [人]	目標値		118,000	121,800	D
				実績値		20	-		実績値		50,443	-	
				達成率		111.1%	-	達成率		42.7%	-		
			エアポートセールスの回数	目標値		6	6	事業の成果・今後の方針					
				実績値		23	-	就航空会社と連携した利用促進や新規就航の誘致を継続して行ったが、日韓間の航空需要の減少等により、令和元年9月以降は国際線が運航されず、目標を達成できなかった。 今後は、新型コロナウイルスの感染状況等を注視しつつ、収束を見据え、韓国線の早期再開とともに、中国、台湾、その他アジア地域からの新規就航を働きかけていく。					
達成率			383.3%	-									
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
予算		26,271	146,160										
決算		26,188	-										

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
3	ポートセールス戦略強化推進事業 (H29 ~ R1) 港湾課 九州の東の玄関口としての拠点化戦略の推進に向け、大分港(大在地区)をはじめとした県内港の活性化を図るため、官民一体となった推進体制のもとで利用促進・集荷推進対策などのポートセールスを強化する。	①利用促進セミナー開催 15,753 ②RORO船トライアル利用助成 2,225 ③官民一体組織によるポートセールス活動の強化 605	利用促進セミナー開催回数	目標値	7	7		RORO船シャーシ台数 [台]	目標値	20,800	24,000		A
				実績値	6	7			実績値	23,334	30,286		
				達成率	85.7%	100.0%		達成率	112.2%	126.2%			
			トライアル利用助成件数	目標値	15	15		事業の成果・今後の方針					
				実績値	15	10		企業訪問及び県外・県内セミナー開催により大分県の航路、港湾の周知を行うとともに、トライアル利用助成により、RORO船の利用を拡大し、大分港大在地区への貨物を集積することが出来た。 引き続き九州東の玄関口としての拠点化戦略の推進に向け、運賃比較・商品管理方法等、具体的な配送にかかる項目を追加したセミナーの開催や、他県港利用者の大分港利用転換にかかる助成の追加など、これまでの事業を拡大した「ポートセールス体制強化推進事業」を令和2年度より実施する。					
達成率	100.0%	66.7%											
企業訪問数	目標値	110	100										
	実績値	146	92										
達成率	132.7%	92.0%											
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度										
予算	18,576	18,583											
決算	13,897	9,159											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	事業の成果・今後の方針		
4	港湾整備事業 (~) 港湾課 フェリーを活用した人流・物流の活性化による産業活動の活性化を図るため、船舶の大型化に対応した係留施設や港湾貨物を取り扱うふ頭用地等を整備する。	重要港湾5港、地方港湾13港 ①(公)重要港湾改修事業 道路整備、岸壁補修等 ②(公)地方港湾改修事業 岸壁整備、可動橋補修等 ③(公)港湾改修統合補助事業 岸壁補修、防波堤整備、物揚場補修、道路補修等 ④(単)港湾改良事業 泊地浚渫、航路浚渫、防波堤補修、物揚場補修等 ⑤港湾機能施設整備事業 荷役機械補修、ふ頭用地造成等	船舶の大型化に対応した係留施設や港湾貨物を取り扱うふ頭用地等の整備を進めた。今後も、産業活動の活性化を図るため、効率的な港湾整備を行う。 (翌年度繰越額 1,883,628千円)		
				実施状況	令和元年度
				対象港湾施設の整備により、安全性・利便性が確保できる船舶の数	485
				[最大係留可能隻数]	
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
予算	1,695,981	3,593,122	3,382,432		
決算	990,605	1,709,494	-		

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額				主な事業内容		活動指標			成果指標				評価					
	平成30年度	令和元年度	令和2年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度						
5	東九州海上物流拠点推進事業 (H5 ~) 港湾課 本県産業の国際競争力を高めるために重要な産業基盤(海上物流拠点)である大分港大在コンテナターミナルの貨物集荷機能の強化を図る。				①船会社や荷主企業へのポートセールス実施 21,900		ポートセールス延べ訪問数 [社]			目標値	130	150	150	実入りコンテナ貨物取扱量(外貨・内貨計) [TEU]	目標値	37,400	39,900	41,200	A
										実績値	122	129	—		実績値	41,062	42,388	—	
	②大在コンテナターミナルのPRのためのセミナー実施 580		ポートセミナー開催数 [回]			達成率	93.8%	86.0%	—	達成率	109.8%	106.2%	—	事業の成果・今後の方針 令和元年度の貨物量は、前年に引続き過去最高を記録し目標を達成した。これまで積上げてきたポートセールス及び平成29年度から実施している大分港利用転換助成の影響が大きいと考えている。 今後は、成果の出ている利用転換助成を継続するとともに、新規航路の誘致による荷主の利便性向上や、企業本社が多い都市圏におけるポートセミナーの実施等により、更なる貨物量増加を図っていく。 ※TEU：20フィートコンテナ1本の単位。40フィート1本は2TEU					
						目標値	1	1	2	目標値	—	—	—						
	実績値	1	1	—	実績値	—	—	—	実績値	—	—	—							
達成率	100.0%	100.0%	—	達成率	—	—	—	達成率	—	—	—								
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度																
予算	22,680	22,680	18,680																
決算	22,680	22,680	—																